

富山県立総合衛生学院 助産学科の1年間



1年間の計画

まず、行事の様子からご紹介します！

月	行 事	講 義 ・ 実 習
4月	入学式	講義
5月	課外学習	
6月		
7月		●第1期実習
8月	夏季休暇	●第2期実習 ●第3期実習
9月		
10月		
11月		講義
12月	冬季休暇	
1月		
2月	助産師国家試験	
3月	卒業式	

受け持ち
継続事例

5月 課外学習

「助産師としての資質の向上を図るための学習方法を身につけること」を目的としています。



グループワークの発表を
しています！

講師の
先生と
一緒に♪



課外学習

もう一つ、「富山」の自然や文化に親しむ、という目的もあります。



大岩山日石寺散策
名物のそうめんを
食べました♪

ささら屋で、おせんべ
いの製造工程を見学。
手焼き体験
上手に焼けました！



課外学習



宇奈月のせしね美術
館へ行きました！
みんなでオカリナの絵
付け体験をしました♪



奏でます。
♪～♪～



1年間の計画

講義は、実習開始前の4～7月と、実習終了後の12～1月が講義期間になります。

4～7月には、1年間で学ぶ講義の約7、8割が終了します。

月	行 事	講 義 ・ 実 習	
4月	入学式	 講義	
5月	課外学習		
6月			
7月			●第1期実習
8月	夏季休暇		 受け持ち 継続事例
9月			
10月			
11月			●第2期実習 ●第3期実習
12月	冬季休暇	 講義	
1月			
2月	助産師国家試験		
3月	卒業式		

講義について

4~7月 講 義



助産診断やケアは
臨床の助産師が講義
します！

病態生理は
産婦人科医師が講義
します！

助産学科の授業の特徴として、講義形式の授業に加え、グループワーク形式の授業が多いです。

グループ内やクラス全体で討議をして、自分の意見や考えをクラスメイトに伝え、自分とは違う考え方や意見を聞きながら学びを深めています。



5～6月 助産技術演習 沐浴

助産学科では、講義だけでなく、技術演習の授業が多いです。

実習開始前には、学内での技術演習で助産技術をしっかりと学びます。

気持ちいいね～♨



5～6月 助産技術演習 新生児計測等

入学してすぐに、技術演習＆技術チェック！！



手技の一つひとつについて、指導を受けます

5～6月

助産技術演習 授乳支援

色々な授乳姿勢の方法を学び、支援方法について演習をします。
それぞれの母子に適した授乳方法について考えます。



<交差横抱き>

赤ちゃんのお腹とお母さんのお腹をしっかりと密着させましょう。
赤ちゃんの身体がねじれていませんか？

色々な方向から吸ってもらいましょう。
大きなお口があいたタイミングで
赤ちゃんを引き寄せます。



<わき抱き>

5~6月 助産技術演習 超音波診断法

超音波診断法については、産婦人科医師の講義を受けて、演習をしています。

ゆくゆくは助産師外来を担う一員となりますので、基本的な操作について学生時代に学んでおきます。



5～6月、1月

助産技術演習 (新生児蘇生法)

**1・2・3
バッグ！**



**挿管チューブ
ください！**



新生児蘇生法の演習場面です。
新生児蘇生法は、分娩に携わる助産師として、重要な知識・技術です。
新生児蘇生法「専門」コースのインストラクターの資格を取得した産婦人科医師に講義・演習をしていただいています。
新生児蘇生法「一般」コースのBコースとなっており、筆記試験に合格できれば、Bコースの修了認定が得られます。

6月～8月

演習の様子 (ベビーマッサージ)

これは、ベビーマッサージの演習の様子です。
開業助産師さんに講義をしていただいています。
この演習は学生にとって癒しにもなり、楽しく取り組んでいます。



くるくるぽん♪
やさしくね～！



お雛まき♡

6月～8月

演習の様子 (ヨガ・ベリーダンス)

これは、ベリーダンスの様子です。
これも、開業助産師さんに講義をしていただいています。
喜びや感動を身体で表現してみます。感性豊かな助産師
になってほしいです。



みんな身体の使い
方は上手かな？
シャラン～♪

6~8月 分娩介助演習

実習期間中に学生一人につき、10例以上の分娩介助をさせていただくことを目標にしています。学生の実習を受入れ分娩介助に同意をしていただいた産婦及び家族に、精一杯の関わりができるように、実習開始前には、学内で一生懸命練習に取り組めます。朝練に夕練と、たくさんたくさん練習します。頭が真っ白になった...は通用しないので、自然と身体が動くまで何度も繰り返し練習します。分娩介助演習では、産婦さんと赤ちゃんを安全にそして大切に分娩介助できるように、技術とともに助産師としての心と姿勢を学びます。



分娩介助演習

分娩介助技術は、実技試験があり、試験に合格してようやく実際の産婦さんの分娩介助ができます。

確実な技術を身につけるために、何度も何度も、何度も何度も、練習をします。

これは、臍帯切断の練習の様子です。刃物を扱うことになるので、確実かつ安全に実施できるよう真剣に取り組みます。



へその緒
切りますね！

緊張して、
手が震える～



分娩介助演習

これは、胎盤娩出の演習の様子です。
胎盤の模型は手作り教材です。胎盤の特徴を理解して、慎重に娩出を行います。



胎盤がでます。



**卵膜は切れない
ように慎重に…**



**胎盤の一次検査です。
胎盤実質の欠損、卵膜の
欠損ありません！**

12月 健康教育(いのちの教室)

12月には健康教育として小学生に「いのちの教室」を実施しています。

いのちの大切さを助産師としてどのように児童に伝えるのかを、グループメンバーで真剣にディスカッションして指導内容を検討します。「いのちの教室」を実施するまでのプロセスからも多くの学びが得られます。

また、当日は参加した小学生の反応にも励まされ、大きな達成感が得られます。



実習について

1年間の計画

7月に第1期実習として3週間の実習があり、8～9月には第2期実習として3週間の実習があります。
10・11月の第3期実習は、連続9週間の実習となります。

月	行 事	講 義 ・ 実 習
4月	入学式	
5月	課外学習	講義
6月		
7月		● 第1期実習
8月	夏季休暇	第2期実習
9月		第3期実習
10月		
11月		
12月	冬季休暇	講義
1月		
2月	助産師国家試験	
3月	卒業式	

受け持ち
継続事例

実習施設

富山県立中央病院



助産学科の実習の中心となるのは、富山県立中央病院です。

中央病院では、分娩介助実習をはじめ、産後の母子の支援を学ぶ母子実習、NICU実習、産科外来実習、助産管理実習を行います。

富山県立中央病院は、総合周産期母子医療センターの役割を担う、県の基幹病院です。また、BFH(赤ちゃんに優しい病院)の認定を受けており、母乳育児支援にも力を入れています。

7月からの分娩介助実習は、中央病院のみで実習をさせていただいていますが、9月からの実習では、2つの施設にわかれて分娩介助実習をしています。9月~10月の2か月間、黒部市民病院で、分娩介助実習をさせていただいています。

黒部市民病院



分娩介助実習

パターン	時 間
日 中	8:30～16:45
産 泊 実 習 A	16:30～翌朝8:30
産 泊 実 習 B	8:30～翌朝8:30

分娩介助実習の実習形態は、
基本的には、上記の3パターンに分かれています。
日中の実習と夜間の待機実習、24時間待機実習です。
学生1~2人で待機し、分娩進行者の方が入院されたら、実習を開始します。

7~12月 受け持ち継続事例実習

妊娠中期から産後1か月までの およそ5~6ヶ月間、一人の方を継続して受け持たせていただきます。継続して関わらせていただく中で、信頼関係を構築し、その時々で適切なケアを提供できるよう取り組みます。



**妊娠中期から産後1か月
まで1人の方を、継続して
受持たせていただきます。**

**大きく
なりました！**

8~9月 管理実習(県外助産院)

第2期実習「助産管理実習」では、県外の助産院に行きます。
福井県と石川県の2つの助産院に分かれて実習をします。
この写真は、福井県の助産院での実習の様子です。



つぼにお灸をしています！

ヨガのポーズ！



9月

地域母子保健実習(保健所実習)



第2期実習「地域母子保健実習」では、
県内3箇所の厚生センター(保健所)、
保健センターにわかれて実習を行います。

身長はかるよ～



健康診査で成長発達を
みています。

2月 研究発表会

2月の中旬には、助産師国家試験があります。

国家試験の後には、受持ち継続事例の研究報告会と、分娩介助報告会があります。

自分の実施したケアを文献を用いて理論的にまとめ、それぞれの学びを発表しています。

研究発表会が終わればもう卒業間近です。

学科の特別講演や、技術の振り返りを行い、3月上旬には卒業の日を迎えます。

**「事例研究報告会」
実習病院の指導者さんも参加！**



**「分娩介助報告会」
活発に意見交換を行います。**



必要経費、奨学金制度、 授業料の減免制度について

必要経費

1年間の必要経費です。

入学金は不要です。

授業料は月額9,900円で年間118,800円となります。4月と10月の、年2回に分けての納入となります。その他、係る費用は年額40万程度となります。

項目	金額
入学金	不要
授業料	月額 9,900円 →年間 118,800円
その他	年額 400,000円程度 教科書、演習費、実習にかかる費用 被服、模擬試験、課外学習等

奨学金制度

希望者には、選考により奨学金の貸与制度があります。

制 度

富山県看護学生修学資金貸与制度

富山県奨学資金貸与制度

日本学生支援機構奨学金資金

市町村自治体および病院が運営している修学金制度

日本助産師会奨学資金

授業料の減免制度

また、条件により、授業料が免除される制度もあります。

減免の対象となる者	減免区分
1. 生活保護を受けている者またはその者と同一世帯に属する者	全額免除
2. 祖父母、父母及び20歳以上の兄弟姉妹が不在の世帯に属する者	全額免除
3. 市町村税の減免、猶予、所得割非課税の適用を受けている世帯に属する者	全額免除
4. 授業料の納付が困難であると認められる者 ・母(父)子、交通遺児等の世帯 ・失業者、長期療養者、心身障害者のいる世帯 ・家屋の流失、全壊又は半壊した等の災害を受けた世帯 ・その他特別の事情がある世帯	収入額により 全額免除 又は 半額免除

**皆さんの入学を
心からお待ちしています！**

